

赤ちゃんのもしものときの備え

生まれて半年もすると、人見知りをしたり微笑したり、かわいいですね♥ お手々もよく動き、なんでもお口に入れますが、これは正常な発達です。お口で感触を確認して危なくないか、試しているのです。

赤ちゃんは、目で見たり、今までの経験を踏まえて判断することはまだできません。

ですから、お口に入れたら危険なものは、赤ちゃんから遠ざけて、手の届かないところにおきましょう。

例) 小さくて丸い物は特に危険です

(ボタン電池、小銭、ピーナッツ、ブドウ、キャンディー、ミニトマト、医薬品(塗り薬)、PTP包装など)

食物誤嚥による気道閉塞の死亡の70%以上は4歳以下です！！



< 誤飲してしまった時の対応のポイント >

誤飲したもの

たばこ	大部分の医薬品など	ナフタリン、パラジクロルベンゼンなどの防虫剤	除光液、灯油、ガソリン、ベンジンなどの揮発性物質	トイレ用洗剤、漂白剤などの強酸・強アルカリ性物質	ボタン電池
何も飲ませない	水や牛乳を飲ませる	牛乳は飲ませない	何も飲ませない	水や牛乳を飲ませる	何も飲ませない

吐かせないで、至急病院へ

【(公財)日本中毒情報センター 中毒110番】

化学物質(たばこ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによる中毒事故が実際に起きて、どう対処したらよいか迷った場合は相談してください。

- ・大阪中毒110番(24時間対応) 072-727-2499
- ・つくば中毒110番(9時~21時対応) 029-852-9999

赤ちゃんの運動発達はとても速いです。
しかし、認知発達はそれについていません。
いのちに関わるような事故を予防しましょう！

【安全チェックリスト】 子どもを事故から守る！

<http://www.caa.go.jp/kodomo/> 消費者庁HP より

6～9カ月のクエスチョン

1. たばこや灰皿はいつも赤ちゃんの手の届かないところに置いてありますか
2. ストーブやヒーターなどは安全柵で囲って使用していますか
3. ポットや炊飯器は赤ちゃんの手の届かないところに置いてありますか
4. お茶やコーヒー、味噌汁、カップラーメンなどをテーブルの端に置くことがありますか
5. 階段に転落防止用の柵を取りつけましたか
6. つかまり立ちをさせるときは、赤ちゃんの傍らについていますか
7. 赤ちゃんがお座りをする傍らに、角や縁が鋭いものがありますか
8. おもちゃは安全マークを目安に選び、プラスチックの薄い突起やとがった部分がないか、確認していますか
9. ドアのちょうつがい部分に指が入らないようにガードしていますか
10. 自動車に乗る時、チャイルドシートを後部座席に取りつけて使用していますか
11. よだれかけのひもは外してから赤ちゃんを寝かせていますか
12. 入浴中の赤ちゃんをひとりにして目を離すことがありますか

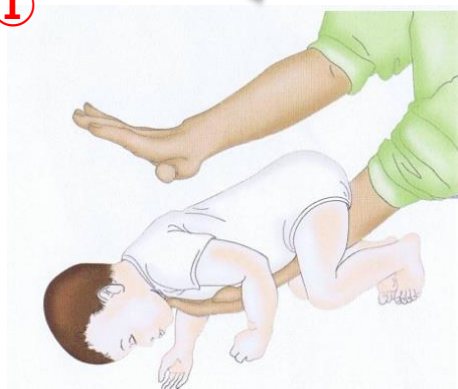
【もしも、喉につまって息ができないような場合は】 迷わず119番通報！！

頭を下げてあごを支え、背中を手の甲で5回叩きます

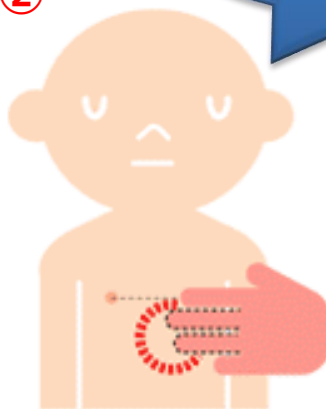
①と②を
繰り返す

仰向けにし、赤ちゃんの胸の真ん中を2本指でしっかり5回押します

①



②



左右の乳頭の中央に人差ゆびを置き、中指と薬指の部分が圧迫位置

反応がなくなり、ぐったりした場合は
直ちに心肺蘇生を行ってください！！